

長編音楽ドキュメンタリー映画

荒木栄の歌が 聞こえる

ARAKI SAKAE

95分

港 健二郎 監督作品

1960年、あの歴史的な三井三池闘争を歌で励ました男がいた!!!

労働者作曲家・荒木栄

炭鉱合理化反対闘争のなかで、歌に込めた栄の思いは何だったのだろうか?

没後45年。

夭折の天才が残した『がんばろう』『地底のうた』『星よおまえは』『我が母のうた』などの名曲が、
今、映像で甦る!!!

日本の産業発展を根底から支え、

今は打ち棄てられた三池、筑豊、夕張に流れる荒木栄の歌・・・

それは、格差社会が深刻化する現代社会を告発する。



リポーター: hizuki

出演: 大工哲弘 ミネハハ ミヤギマモル 関島秀樹 嘉門達夫
ソウル・フラワー・モノノケ・サミット かりゆしバンド

■プロデューサー: 藤田 祐司 ■撮影: 藤田 祐司/山崎 暁一朗 ■演出助手: 古閑 靖人/パク・チョンギ ■編集: 原田 圭輔

■MA: 中川 和哉 ■宣伝美術: 北林 智 ■宣伝担当: 西田 繁俊 ■配給プロデューサー: 吉田悦夫

■制作: 株式会社アートヒルズ ■企画・製作: 「荒木栄の歌が聞こえる」製作委員会 ■構成・監督: 港 健二郎

歌は、地位も何もない人たちが持つ、唯一の血を流さない武器です。
(音楽評論家・作詞家 湯川れい子)

「荒木栄の歌が聞こえる」ホームページ www.arakisakae.com

配給: 東京ビジネスサーチ